



# Essence of T-test 利用方法



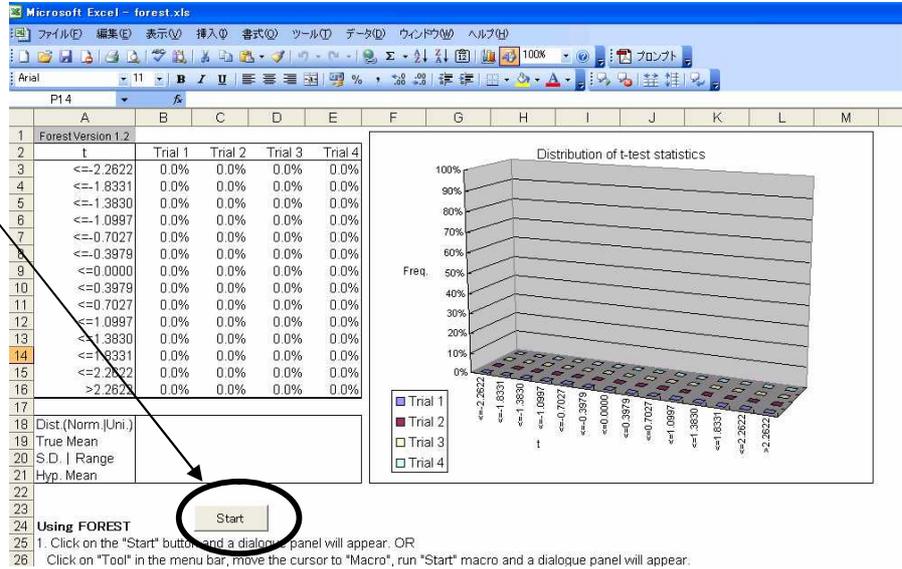
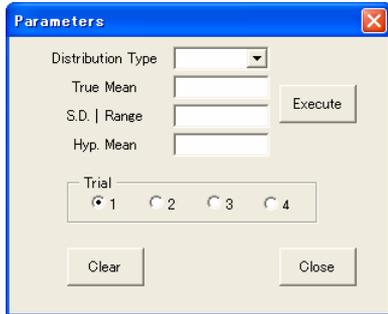
テキスト P161 を参照してください。

1. 演習用データフォルダの中の「forest.xls」ファイルを起動します。
2. 右図の画面が表示されます。

## マクロの確認作業

ここで、画面中央の「Start」ボタンをクリックしてみてください。

「Parameters」が表示されたときは、「Close」をクリックして、そのまま3へ



表示されず、選択したようになった場合  は下記をご参照ください。



「マクロが実行できません」等の警告が表示された場合も下記の方法を実行してください。

「ツール」「マクロ」「セキュリティ」を選択します。

「セキュリティレベル」の「中」をチェックし「OK」を

クリックします。

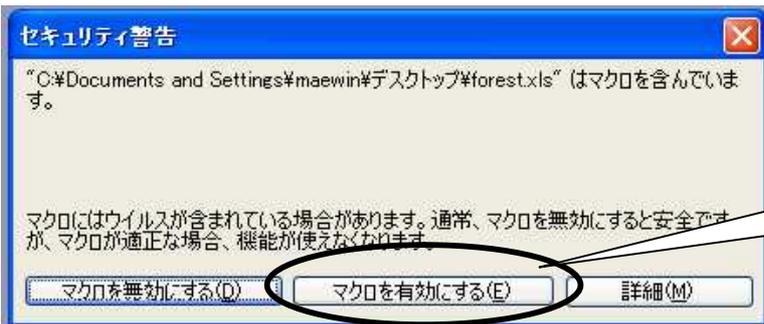
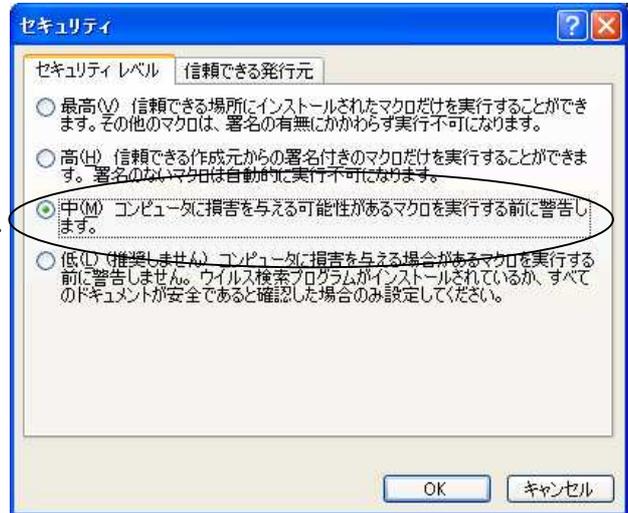
そのままExcelを終了します。保存はしません。

再び起動すると、セキュリティ警告画面が表示されるので、

「マクロを有効にする」をクリックします。

「Start」ボタンをクリックしてみてください。

「Parameters」が表示されたら成功です。



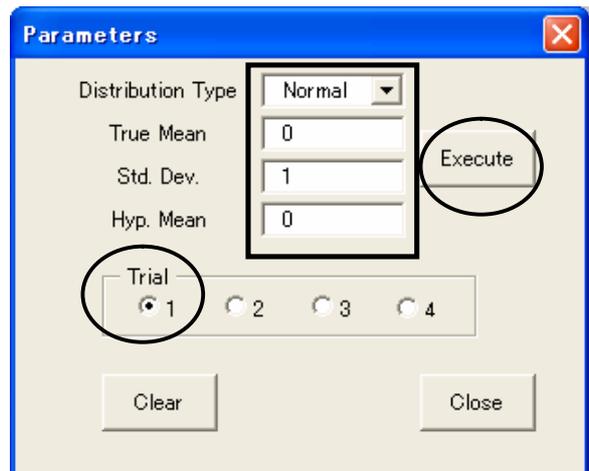
このファイルは安全性が確認されていますが、他のファイルでこの警告画面が表示された場合は、よく確認してから有効にしてください。

3. テキスト利用例の方法 P163

中央の「Start」ボタンをクリックします。

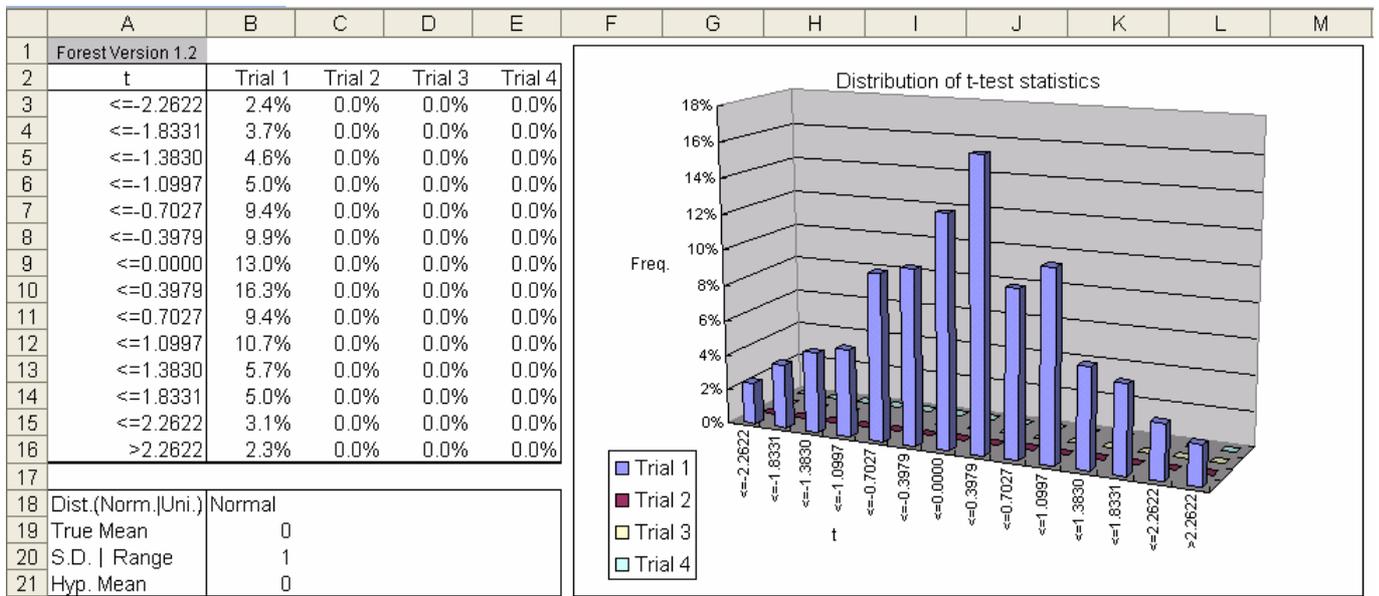


すると右図の「Parameters」画面が表示されますので、P161の「Try1」の数値等を入力します。Trialは「1」をクリックします。



をクリックします。

すると、マクロが実行され、自動的に計算が行われ、グラフが表示されます。



次に、P161の「Try2」の数値等を入力します。

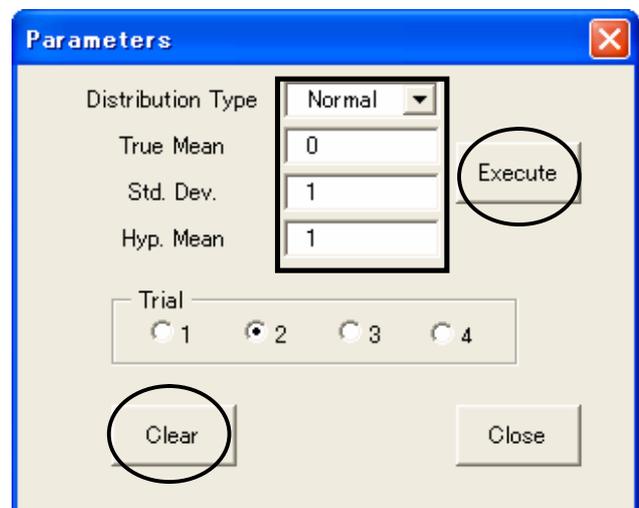
「Parameters」画面が表示されていない場合は、



をクリックして、

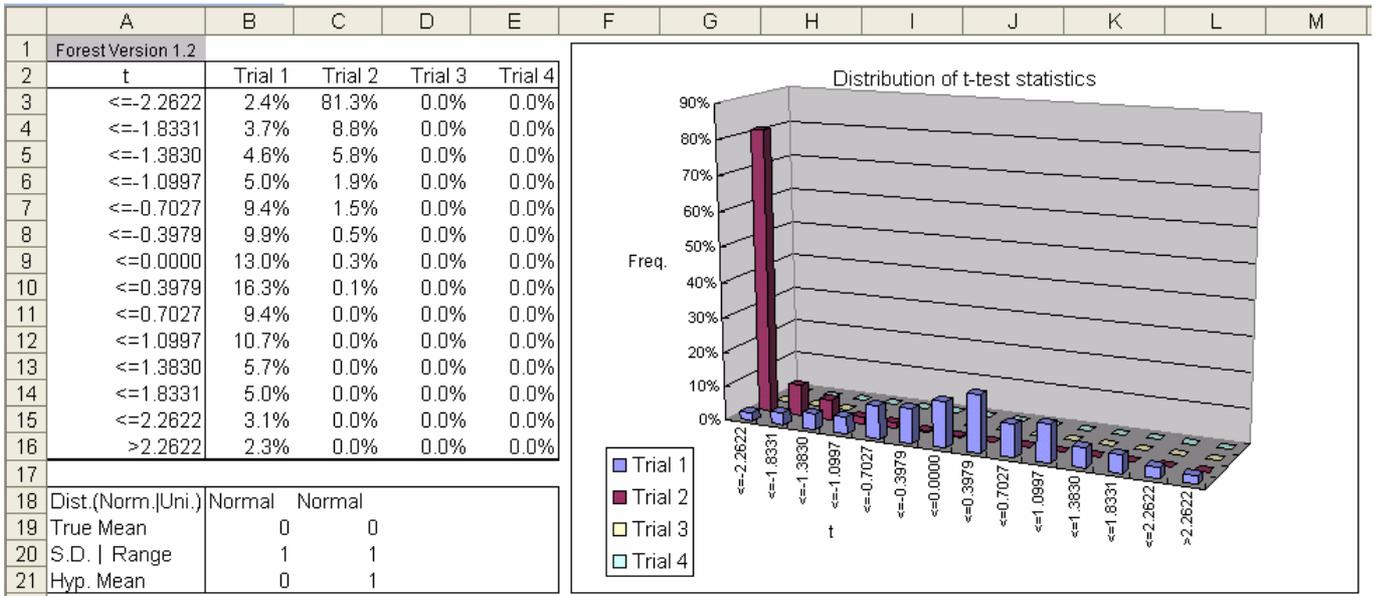
「Parameters」画面を表示させます。

Trialは「2」をクリックします。



をクリックします。

すると、以下のように、テキストと同じグラフが表示されます。



\*\*\*\*\*

